

△コランチル配合顆粒 [内]

【重要度】**【透析患者に投与禁忌】** 【一般製剤名】ジサイクロミン塩酸塩+乾燥水酸化アルミニウムゲル+酸化マグネシウム dicyclimine hydrochloride, dried aluminum hydroxide gel, magnesium oxide 【分類】胃炎・消化性潰瘍用剤

【単位】△1g/包

【常用量】3～8g/日

【用法】分3～4

【透析患者への投与方法】透析患者には投与しない（長期投与によりアルミニウム脳症、アルミニウム骨症があらわれることがある）(1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】長期投与によりアルミニウム脳症、アルミニウム骨症があらわれることがあるため慎重投与（1）

【特徴】抗コリン剤（塩酸ジサイクロミン）と制酸剤（乾燥水酸化アルミニウムゲル，酸化マグネシウム）との配合剤。抗コリン剤により胃の攣縮を寛解し、胃液分泌を抑制する。制酸作用は直接の胃酸中和作用と pH の変化に基づくペプシン活性の抑制、胃粘膜被覆作用がある。

【主な副作用・毒性】視調節障害、眼内圧亢進、頭痛、めまい、口渇、便秘、下痢、鼓腸、心悸亢進、排尿障害、過敏症など

【tmax】1～2hr（ジサイクロミン）(1)

【透析性】一部除去されるが、組織沈着したアルミニウムは除去できない(5)

【相互作用】テトラサイクリン投与後 3～4hr 後、ニューキノロン投与後 2hr 後に本剤を投与（キレート結合し吸収阻害を起こすため）(1) クエン酸 Na と併用すると血中 Al 濃度が上昇することがあり、特に腎障害患者で注意(1)

【備考】本剤 3g 中の Al 含量はアルミゲル 1.2g に相当する。

【更新日】20220922

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。